

2025年12月19日
日本貨物鉄道株式会社

鶴見線浜川崎駅構内貨物列車脱線事故について (12月19日 9時30分現在)

鶴見線浜川崎駅構内において貨物列車が脱線する事故が発生し、同駅を発着する一部の貨物列車についても運休が発生しておりましたが、復旧作業が終了し、18日21時20分に全面運転再開となりました。ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございません。

なお、詳細は以下の通りです。

記

1. 発生日時 2025年12月17日(水)15時25分頃
2. 発生場所 鶴見線 浜川崎駅構内
3. 関係列車 第8156列車
(武蔵野線 梶ヶ谷貨物ターミナル駅発 鶴見線扇町駅行)
4. 列車編成 けん引機関車1両、コンテナ貨車14両
5. 脱線車両 コンテナ貨車1両
6. 概 況

- (1) 17日15時25分頃、第8156列車が鶴見線 浜川崎駅に到着の際、非常ブレーキが動作したため、運転士は防護無線の発報などの列車防護手配を行いました。その後、車両点検を行ったところ、機関車から11両目と12両目のコンテナ貨車の連結が外れ、12両目のコンテナ貨車1両が脱線しているのを認めました。運輸安全委員会から事故現場の保全命令の解除後、復旧作業に着手し、18日7時48分に車両の復旧作業が終了しました。その後、線路等の復旧作業を進め、21時20分に貨物列車の全面運転再開となりました。
- (2) 原因については、調査中です。
- (3) けが人は発生していません。